

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

(I) 労働時間

前年度 (令和3年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,761	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,062	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間 (8月~7月)

前々年度 (平成30年度)

生産活動収入から経費を除いた額	11,665,451	円	利用者に支払った賃金総額	11,631,728	円	収支	33,723	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度 (令和元年度)

生産活動収入から経費を除いた額	12,318,313	円	利用者に支払った賃金総額	12,112,800	円	収支	205,513	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (年度) における実績 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

① 免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度を活用した人数 名

※ 取得を進めた免許等:

制度の活用内容:

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 年 月 日

勤務形態:

就業時間: 時 分 ~ 時 分

職務内容:

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (在宅勤務): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (コアタイム): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (短時間): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 名

※ 実施した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間 (早出の場合): 時 分 ~ 時 分

就業時間 (遅出の場合): 時 分 ~ 時 分

職務内容:

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 14 名

※ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間: 4月 1日 ~ 3月 31日

取得日数・時間 14日 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 名

※ 取得した内容:

取得した期間: 月 日 ~ 月 日

就業時間: 時 分 ~ 時 分

職務内容:

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度 (令和3年度) における実績 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 4

対象職員数 7 人

うち研修受講者数 4 人

※ 研修名 令和3年度島根県障がい者就労事業支援センター連絡会議

研修講師 島根県障がい福祉課 山崎さん他

実施日・受講者数 3月 4日 4人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1 回

※ 研修、学会等名 Aネット事業所発表会

実施日 3月 22日

※ 学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ コロナ禍における感染対策と今後の課題・最低賃金引き上げにおける収益に対する工夫と今後の課題

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※ 他の事業所名 あすのひかり

実施日/参加者数 3月 15日 2人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 2 回

※ 商談会等名 紙製食品容器商談打合せ

主催者名 バック島根株式会社

日時 2月 5日

内容 脱プラに伴う紙製食品容器へ切替えに関する提案等

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター」を受講している

※ 配置期間 月 日 ~ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。